

チューリップ。

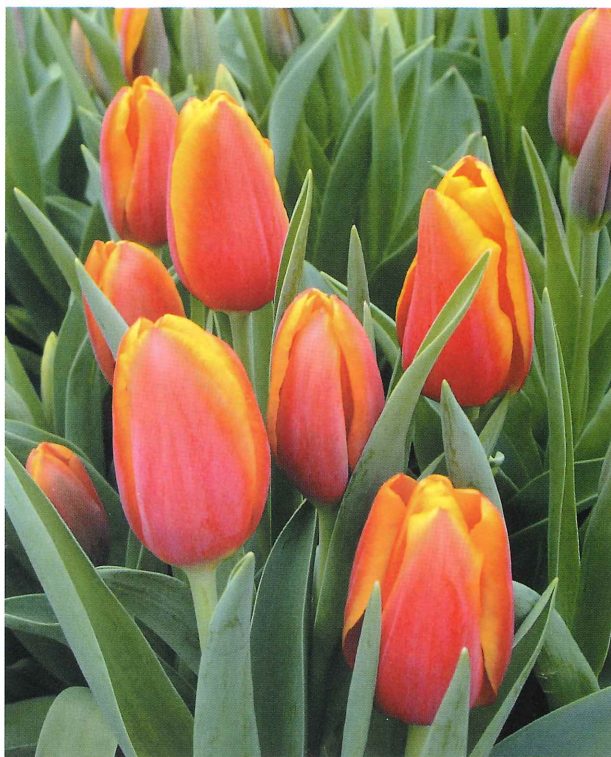
四季だより



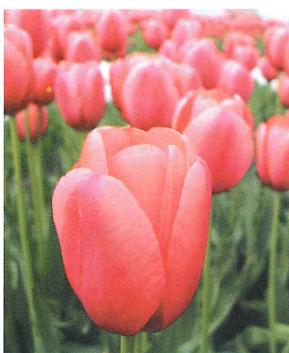
銀 盃



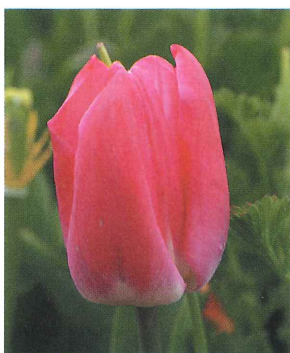
春天使



玉 鬘



春万葉



由 子



恋 茜

(写真提供／富山県花卉球根農業協同組合)

「富山生まれの
チューリップを皇室へ」

旧砺波市制が施行された一九五四年から毎年、砺波市から皇室へ、その年の最高品質のチューリップ球根が献上されています。

五十六回目となる今年、平成二十一年産球根の中から献上されるのは、県内の農家が育成し、初お披露目となる新品種「玉鬘(たまかずら)」や二〇〇六年に発表され、今年初めて出荷される富山県育成の「春天使(はるてんし)」のほか、「銀盃(ぎんぱい)」、「春万葉(はるまんよう)」、「由子(ゆうこ)」、「恋茜(こいあかね)」の六品種です。

九月二十八日に、天皇・皇后両陛下、各宮家宛に計四千五百球の球根が箱詰めされ、十月上旬に砺波市長より献上されます。

来春も、砺波発のチューリップたちが皇室の庭を彩ることでしょう。

2009
Vol.45

随想

『花を想い仲間とともに花壇づくり』

東般若花と緑の推進協議会長 長久春男

チューリップを筆頭に花と言えば数種類しか知らない私が、平成十六年に地区の花と緑の推進協議会長に推挙され、簡単に引き受けてしまいました。

今まで花とは無縁の私でしたが、平成十七年度地区婦人会が市の花壇コンクールにおいて優良賞を受賞したことをきっかけに、多くの仲間との感動的な出会いが待っていました。平成十八年三月から旧小学校跡地の推進協議会の花壇と婦人会の花壇を合同花壇として再造成することになりました。地区民総ボランティアとして協力いただき、六月に第一期（全三期計画）工事が完了しました。この時多く



の仲間の温かさを十二分に知ることができました。

春は、チューリップが一年間の花づくりの訪れを告げるかのように我先にと咲き誇ります。花壇との再会のときです。一同身の引き締まる思いです。

まず、その年の花壇のデザイン、花の種類などの計画・立案をし「土」に一年間をお願いをして、草むしりをし、堆肥（自家製）ほか肥料等をまんべんなく混ぜこみます。次に、グリーンキーパーの人達が寒い冬の間に春の開花を夢見て育てた花苗、また県や市から支給される花苗、そして地区の仲間が持ち寄った花苗、花木、樹木などを五月中旬より約一ヶ月かけて植栽します。

淋しかった花壇が一気にチューリップで彩られ、その後は花たちが自分達の出番だと言わんばかりに華やかに美を競い始めます。薫風、梅雨、夏の暑さ、花には何一つ欠かせない自然の肥やしです。

その間自然へのお手伝いとして手抜きなしの草むしり、水管理など仲間と共に助け合い、花の成長を我が子、我が孫の様に見守ります。忘れてならないのは、東般若保



『せせらぎガーデン植花夢』

育園の子ども達とともにさわやかな気持ちの良い汗を流し、笑い声が聞こえる時です。

どの花も七月中旬には自分こそ「ミス花壇」だと言わんばかりに華やかに咲き揃い、ついつい傍によって話したくなる胸の高鳴りを覚えます。

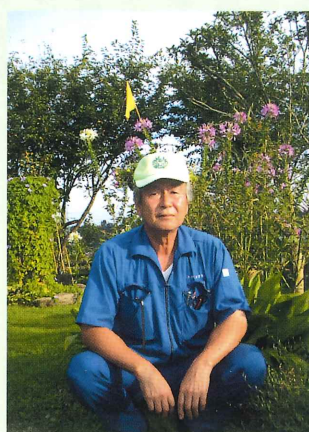
以前、読んだ書に、花は何故個々に美しく咲くのか、と言う文面がありました。それは決して人間の為ではなく、「蜂」「蝶」など虫たちに目立つように、子孫繁栄の為だと言うことです。今も、これから忘れる事の出来ない、花づくりに携わって得た人間にも言える教訓かと思えます。

夏が過ぎ、秋の花壇も一年の苦労がうそのようにたくさん楽しい思い出の花壇となり、仲間と共に

に喜びを分かち合い、花に感謝し、来季へ心弾む時期でもあります。道端に淋しく咲く花、花壇に咲く花、みんな仲間です。これから地区を背負ってくれる子供達には花壇づくりを通して人や物への思いやりを学んでくれればと祈っています。

〔略歴〕

なが ひさはる お
長久春男



砺波市東保在住

平成十六年

東般若花と緑の推進協議会長

花と緑の銀行 頭取

現在に至る

〈東般若花と緑の推進協議会受賞歴〉

平成十九年度

富山県花壇コンクール最優秀賞

平成二十年度

富山県花壇コンクール最優秀賞

平成二十一年度

富山県花壇コンクール最優秀賞

平成二十一年度

全国花のまちづくりコンクール入選

『とやまオープンガーデン』

本年六月、とやまオープンガーデンマップが富山県花と緑の銀行から発刊されました。花壇づくりに携わる多くの皆さんから「多数の皆さんに見てもらいたい。花壇を通じていろいろな方々と交流を深めたい。」との要望から実現したものです。県内百三十七箇所が小冊子に取りまとめられています。砺波市では一般花壇や街道花壇、個人花壇など二十一箇所が掲載されています。

前ページの『東般若せせらぎガーデン植花夢』花壇も紹介されています。東般若地区の皆さんが丹精こめて栽培管理された花壇です。樹木や宿根草、一年草のほか、フジ棚、アサガオのトンネルなどがバランスよく配置され、小公園のような雰囲気です。

五鹿屋地区中央花壇は、七月に実施された砺波市花壇コンクールにおいて初めて最優秀賞を受賞した一般花壇です。ペゴニア、シロタエギク、コリウスなど、緩やかな斜面に分厚い絨毯を敷き詰めたように色彩が移り変わります。

一般花壇は、そのほか高波地区、油田地区、鷹栖地区、東野尻地区など、十二箇所あります。

街道花壇は、山王川に沿った高波花街道花壇のほか、五箇所あります。個人花壇も四箇所掲載されています。高波地区の市山由美子さんの



オープンガーデン『気楽に花を、愛・楽・遊』市山由美子花壇

花壇は『気楽に家庭花を、愛・楽・遊』と銘打ち、庭園木を背景にサルビア・メランポジウムなど、花々が邸宅全体を包み込んでいくかのようです。市・県の花壇コンクールで優秀賞、全国花のまちづくりコンクールにおいても入選を果たしました。また、同地区の西嶋さんや宮野さんの花壇は、配色の良さと花のボリューム感が心地よく、花壇づくりの楽しさを伝えていきます。

大島さんの『農村の庭飾り』花壇は、流木や農具、自然素材を巧みに使っているのが特徴。平成十三年全国花のまちづくりコンクールで最高賞の農林水産大臣賞を受賞されています。

庭園は元来私的なもの。それをオープンガーデンという手法で公的空間に変えています。ヨーロッパなどで見られるように、内はプライベート、外はパブリックなものとして

の考え方が次第に広まっているようです。

近隣の例をみると、長野県の小布施町でも百八箇所のオープンガーデンが登録され、魅力的な町の演出に一役買っています。今後はさらにこのようなオープンガーデンの輪が広がることを願ってやみません。

チューリップ四季彩館では屋外展示場に皆さんの参考となるよう見本展示をしています。また、毎月第二日曜日を緑花相談日に行っています。来春に向けての花壇づくりやハングングバスケットづくりなど、お気軽にご相談ください。



チューリップ四季彩館屋外展示場



人気のハングングバスケット

アサガオプロジェクト

もうひとつの命のアサガオ



市民の皆さんと一緒に四季彩館を花で飾りたいとはじめたアサガオプロジェクト。今年は六月十四日にスタートし、十月十二日で終了します。

昨年このプロジェクトを立ち上げた時、新潟県胎内市の骨髓バンクを育てる会から種をいただきました。彼丹後光祐君の命のアサガオです。彼は、小学校へは一学期だけ通い、白血病で亡くなりました。彼はアサガオの種を残しました。その後白血病で苦しむ人を助けようと、骨髓バンクの運動が始まりました。光祐君が育てていたアサガオの種を通してです。

今年のプロジェクトに三十四人の参加がありました。その中に昨夏、お子さんを事故で亡くされた方がいました。その方は昨年このプロジェクトに参加しています。親子で一緒にアサガオを育てていた人です。「この苗、子供が育てていたアサガオなのです。子供は死んでしまいましたが、この花を育てることが、子供への供養になると思って。」そう言っって苗を植え込まれました。このアサガオ、七月中旬に薄紅色の花を咲かせました。

『チューリップ四季彩館イベント案内』

秋季企画展 第8回となみ球根まつり

～チューリップを植えよう～

チューリップ球根産地ならではの、ここでしか買えない希少品種や今年の皇室献上品種など日本一の品ぞろえ!!
チューリップの展示や寄せ植え体験教室もあります。

と き：10月9日(金)～12日(月・祝)
午前9時～午後5時
ところ：チューリップホールほか
*入場無料



季節展示 / チューリップテラス

「童話の世界⑤ 三匹の子ぶた」

童話の世界の第5弾はイギリスの童話「三匹の子ぶた」。
わらや木、レンガで作った子ぶたの家をキクやサルビア、
ダリア等の秋の花々で彩る夢の世界をお楽しみください。

と き：9月18日(金)～11月17日(火)



花と緑の講演会

「素敵な街は、素敵な 笑顔が創り出す」

と き：10月17日(土)午後2時～
ところ：チューリップホール
講 師：内倉 真裕美氏
(ガーデンアイランド北海道副理事長)
(ブレインズ種まく私たち代表)



※どなたでもご聴講できます。

● チューリップ四季彩館 ●

パスポート会員募集中!

購入日より一年間、ご提示いただくだけで何度でも入館できます。また、四季彩館の各企画展だけでなく、チューリップフェアへも何度でも入場できます。そのほか、チューリップ四季だより等の最新情報をお知らせします。

■パスポート料金

大人・高校生	2,500円
シルバー (65歳以上)	2,000円
小・中学生	1,000円

■申込み

四季彩館ショップで随時受付中。

ショップおすすめ商品

砺波の特産チューリップ球根が揃いました! 人気品種などお早めに求めください。(配送可。)



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

(財)砺波市花と緑の財団 〒939-1381 富山県砺波市中村100-1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
http://www.tulipfair.or.jp



チューリップ四季彩館

検索

2009年9月30日発行